

各地で支部総会等を開催

▼鎌ヶ谷支部総会

3月26日(日)夕、鎌ヶ谷市内において、正会員11名が参加。その後、白須貴樹衆議院議員及び清水聖士鎌ヶ谷市長に出席頂き、懇親会を行った。

▼館山支部総会・防衛講演会

5月13日(土)、市内において、正会員30名が参加、28事業報告、会計・監査報告等を承認した。その後、参議院議員佐藤正久氏を講師に迎え、防衛講演会(演題「佐藤正久氏の現場レポート」)を開催した。支部会員、地元OB会(館空会)会員ほか知人、海自第21航空群隊員など75名が聴講した。引続き、講演会参加者で懇親会を行った。

▼山武東金支部総会・防衛講演会

7月1日(土)、東金市内で正会員22名が参加、28事業報告・決算等を承認。引続き、日本政策研究センター主任研究員「岡田幹彦」氏を講師に迎えて防衛講演会を行った。氏は、「太田實中將と親子の絆」と題し、大東亜戦争で命を賭けて戦って何を守ろうとしたのか、千葉県出身の偉人である太田中將と家族の絆について貴重な講話を聴いた。志賀直温東金市長、金坂昌典大網白里市長、佐藤晴彦横芝光町長及び野澤千葉興行会事務局長など市民を含む52名が聴講した。その後、同所において、講演会来賓に加え、森英介衆議院議員秘書藤江氏、石井準一参議院議員秘書山田氏、西福寺任職三田隆弘氏、空挺団第3普通科大隊長他を迎え、総勢45名で懇親会を行った。

▼白井支部防衛講演会

白井支部は、6月11日(日)、11時から白井市保健福祉センターにおいて、海自下総教育航空群司令 浅岡哲史1等海佐を講師に迎え、防衛講演会を開催した。浅岡1海佐は、「海上自衛隊の現状」について、約1時間に亘って講話された。白

井支部とその近傍支部隊友会員35名に併せ、共催者である白井シニアライオンスクラブ会員など市民34名が聴講した。

▼市川支部総会

5月21日(日)、15時から市川八幡神社事務所において正会員16名が参加。懇親会には、蘭浦衆議院議員秘書国松氏、猪口参議院議員秘書横田氏、金子正市川市長、平賀市川市危機管理課主幹、河井浦安市危機管理官、千葉地本市川募集案内所長横沼2陸佐、同先任 早川1陸曹、海自3術校副校長 時久1海佐が参加された。

▼東葛地区支部連合会総会

7月8日(土)、10時15分から松戸駐屯地内厚生センターにおいて、正会員40名が参加。この中で参加者最高齢(96歳)の青木 孝会員(松戸支部)から長寿の秘訣を語って頂き、参加者の好評を得た。引続き、講師 井澤公宏(ペンネーム「井沢開理」氏(柏支部会員)の講話「ゲーム理論から見た「国家戦略」を聴講した。懇親会は、松戸駐屯地隊員クラブにおいて需品学校校長兼て松戸駐屯地司令 和田良作陸将補、関東補給処松戸支隊長 草間幸弘1等陸佐、第2高射特科群隊長 久 健1等陸佐、本郷谷健次松戸市長、清水聖士鎌ヶ谷市長、渡辺博通・齋藤健・櫻田義孝・白須貴樹各衆議院議員秘書、小沢睦民松戸市長、上橋 泉柏市長、阿比留義順柏市長を来賓に迎え、会員と交流した。

▼千葉稲毛支部総会

6月11日(日)、15時から小仲台公民館において、正会員16名が参加。懇親会には、稲毛駅前居酒屋において田沼隆志元衆議院議員、門山ひろあき衆議院議員秘書中村氏、阿部統一衆議院議員、茂手木直忠・小松崎ふみよし・阿部 智各千葉市議を交えて、防衛問題、現政局、地域情報等について意見

交換した。

▼習志野支部総会

6月17日(土)、16時から習志野市内において正会員9名が参加、年間活動報告・会計報告を行った。引続き懇親会は、会員の奥様を含め、小林鷹之衆議院議員・防衛大臣政務官、宮本泰介習志野市長、渡邊 惇習志野市顧問弁護士、米山則行習志野市危機管理監(新着任)を来賓に迎え、時の経つのも忘れ、熱気に溢れた討論を繰り広げた。特に新市庁舎落成直後の宮本市長、防衛の中核で日夜活躍中の小林防衛大臣政務官には質問が殺到した。

▼夷隅支部総会・慰霊碑清掃・支部内首長訪問

6月24日(土)、11時から、いすみ市大原台自治会館にて正会員7名が参加、県隊友会総会報告と今後の支部活動予定を確認・協議した。昼食懇談後、勝浦市に移動、14時から川津にある旧海軍駆逐艦「沖風」慰霊碑の草刈り清掃作業を4名にて実施。夷隅支部は、太田 洋いすみ市長、飯島勝美大



首長訪問

多喜町長、石田義廣御宿町長及び猿田寿男勝浦市長を順次訪問、各市町防衛担当者、支部長及び地域在住支部員で懇談し、隊友会「災害情報協力員制度」について説明した。

▼印西支部総会

6月24日(土)、14時から印西市文化ホールにて、正会員16名が参加。国歌斉唱、支部長・県会長・特別会員挨拶の後、28事業報告等を承認した。意見交換会には、支部会員に加え、白須貴樹衆議院議員、滝田敏幸衆議院議員、金丸和史・小川義人・中澤俊介各印西市議を来賓に迎え、自衛隊勤務時のエピソード、近況等を披露し、盛り上がった。

事務局からの連絡事項

◆隊友会平成29年度中央防衛セミナー(第44回)

- ◎日時 10月5日(木) 13時15分～16時45分(開場12時30分)
- ◎場所 新宿区西新宿損害保険ジャパン日本興亜(株)本社ビル2階大講堂(JR線等新宿駅西口徒歩10分)
- ◎講師 演題「富士通システム研究所安全保障研究所長 渡辺悦也氏「米中安全保障関係と日本の選択」、日本経済新聞社上級論説委員兼編集委員 池田元博氏「プーチンのロシア」米口・中口関係を中心に」
- ◎入場無料、予約はありません。自由に行って聴講して下さい。
- ◆平成30・31年度戦没者遺骨収集事業への参加者募集について
個人毎に、直接、電子メールで隊友会本部に申し込みとなります。
(隊友会ホームページを開き、「申込書」をダウンロードし、記入後、隊友会本部 team@chibataiyuu.or.jp に送付。会員番号の記入が必須となります。分らない方は、県事務局に問い合わせを。)
- ◎応募期間 平成29年8月21日(月)～10月20日(金)
隊友会ホームページ、隊友紙8・9月号に細部が掲載されています。
- ◎応募条件は、①隊友会正会員であること、②平成30年4月1日現在で70歳以下の方、③健康状況良好(悪環境下での発掘・収容作業が可能な方)、④メールによる連絡が可能な方です。

隊友千葉だより

平成29年9月号(No.50) 千葉県隊友会事務局

【事務所 開所時間】
月・火・水・金曜日
1000～1500 山田理事役



〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

前期支部長等会議終了



小淵会長挨拶

平成29年度前期支部長等会議を7月19日(水)、14時から千葉市文化センターにおいて、小淵会長以下支部長及び県理事役・監事役計45名が参加して開催、千葉県との防災協定締結について検討するとともに習志野駐屯地業務隊厚生科活動支援専門官石和 登氏から「自衛隊の家族支援について」の説明を受けた。また平成29年度隊友会定時総会結果などを伝達した。

【県隊友会主要施策・検討事項】

◆千葉県との防災協定締結の検討
千葉県庁防災危機管理本部危機管理課副参事 荒井博友氏にも出席頂き、地震災害及び国民保護において、千葉県が県隊友会に期待する協力内容について、その可能性等を検討した。県本部案を提示し、各支部長から意見を聴いた。当面、千葉県が想定している「千葉県北西部直下地震」や「房総半島沖日本海溝沿い地震」等発災時、被災者支援のため、県の防

災備蓄倉庫から各市町村が設置する物資集積所への支援物資の払い出しを県隊友会がボランティアで支援すること。また、有事の支援を円滑に行うため、平時から、県備蓄倉庫の管理(定期点検等)の支援を行うことを重点に今後、各支部長や会員の協力意を聴取して検討し、可能なら年度末を目途に協定及び覚書の範囲・内容等を具体化する。

◆自衛隊の家族支援への協力
大規模震災発災時、被災地に居住する隊員家族(隊員の配偶者、子、両親及び兄弟姉妹等)の安否確認を隊員本人や自衛隊で実施できない場合、関係部外団体(自衛隊家族会及び隊友会等)が、これに協力し、災害派遣に出動した隊員が職務に専念できるようにすることを目的とする。

今後、県内各市町村に居住する隊員家族のうち、安否確認の支援を希望する家族に、その近傍に居住する自衛隊家族会や隊友会の会員で支援可能な会員を割当て、顔合せ(隊員家族と割当てられた隊友会等の会員が事前に面会し、居住場所、災害発生時の行動・避難場所など安否確認の実施要領を確認し合うこと)を行い、できれば、今年中を目途に支援態勢を確立する。

第38回九都県市合同防災訓練(千葉県会場訓練)を研修



小淵県会長、都祭東総支部長、若梅山武東金支部長など会員11名は、8月26日(土)、匝瑳市八日市場のそうさ記念公園等で行われた訓練を研修した。

旧訓練、救援物資輸送訓練、津波避難タワー避難訓練・同救助訓練、炊き出し訓練、防災フェアなどが行われた。自衛隊から東方管制気象隊、第1飛行隊、第1空挺団、高射学校及び需品学校が参加し、偵察オートバイによる初期偵察、UH-1ヘリからのリペリングによる被災地域進入、ボランティアと協同した炊き出し訓練等を行った。

8時45分から開会式が行われ、主催者である森田千葉県知事、太田匝瑳市長、石橋県消防協会会長の挨拶に続き、中村実千葉県議など来賓挨拶、奥野衆議院議員、猪口参議院議員など来賓紹介があった。森田県知事は、挨拶で「自助・共助・公助、災害に強い千葉県を作ろう」と力強く宣言された。訓練は、午前9時に千葉県東方沖で大規模地震が発生し、倒壊家屋、負傷者多数発生という想定で開始され、県・市のほか、消防、警察、自衛隊、医療関係団体、ボランティア団体、ライフライン事業者等、約5千人が参加、多くの市民が見学する中、実動訓練(偵察などの初期活動、道路啓開、救出救助訓練、医療救護訓練、ライフライン応急復



需品学校炊き出し訓練



救助犬訓練



開会式



防災フェア



研修参加者



高射教導隊長、地本長、会長

柏地区戦没者慰霊祭

東葛借行会、柏支部及び沼南支部が主催し、8月14日(月)10時から、柏駅前パレット柏(柏市公共施設)において斎行。日暮栄治・助川忠弘・田谷憲人各柏市議員、河村和甫東葛借行会会長、県隊友会から阿比留柏支部長、満園沼南支部長、田中副会長、柏・沼南支部会員15名が参列した。例年、柏市内の「忠霊之碑」前で斎行しているが、今年は、あいにくの雨で室内での行事となった。国歌斉唱、黙祷の後、河村東葛借行会会長の式辞、参列者全員で菊花の献花、東葛借行会若松様による献吟「昭和天皇御製」などの行事は厳粛に執り行われた。【柏支部長 阿比留義典】



会勢拡大 下志津駐屯地で説明会と懇親会を実施

7月21日(金)、高射学校において昨年に続き、2回目となる説明会及び懇親会を行った。県隊友会から会長以下近傍支部長・理事役・会員の総勢19名、駐屯地の現役隊員は、説明会に35名、懇親会に20名が参加

した。今回は、最近、下志津駐屯地で退職し、隊友会に入会した会員を交えて説明会・懇親会を行い、現役隊員の隊友会に対する理解を深めて貰ったところに特色があった。

中級管理講習で隊友会を紹介



県隊友会は、7月11日(火)、14時から15時まで隊友会年度計画及び海自第3術科学校長の依頼(基つき、第3術科学校(下総航空基地)で行われた第1回中級管理講習において、隊友会の概要を説明した。本講習での隊友会に関する説明は、これまで隊友会本部が担任していたが、本年度から県隊友会が担任することとなった。

河野美登県隊友会顧問(前会長)は、中級管理講習員49名(3佐以下の横須賀・大湊総監部管内の対象者)に対し、隊友会への入会メリットや千葉県隊友会の活動状況を併用して、分かりやすく説明した。説明会は、約3週間に及ぶ講習の最後の授業にふさわしいものになったと思料。この隊友会紹介により一人でも多くの隊員が入会することを期待したい。説明会には安達副会長、満園沼南支部長、河西・三浦各理事役が同席した。

沼南支部「第12回手賀沼トライアスロン大会」を支援

手賀沼で約600名が泳ぐ、この光景を誰が予想できたでしょうか。このイベントも今年で12回目を迎えた。手賀大橋付近の手賀沼湖畔で「水泳1500メートル」、「自転車40キロメートル」、「ランニング10キロメートル」を競う。今大会も、「よみがえれ手賀沼」のスローガンのもと、8月20日(日)に開催された。

沼南支部は、第1回大会から支援に当たっている。今回も満園支部長と河西理事役(大会実行委員)、永岡・金子両理事役、小渡監事役、会員18名のボランティアが大会支援に当たった。

早朝、4時30分、我孫子市役所駐車場に集合し、選手車両の専用駐車場へ誘導を皮切りにバイクコースの警戒に当たった。前日の大会準備作業及び当日とも曇り空で気温も22度と好天に恵まれ、全員無事に任務を終え、13時30分散会した。

大会は、浜田ほづみ県議会議員(大会会長)の挨拶で始まり森田県知事(代理濱川副知事)、秋山柏市長、星野我孫子市長及び白須賀衆議院議員の挨拶で盛り上がった。初心者に易しい緩やかなコースやお手ごろな参加費など希望者が多く、今では人気の大会となっている。選手を目的に臨場感のある応援ができるのも特徴。今回は、個人選手が437名、リレー



(3人1組)53組159名が参加、その中には昨年リオのパラリンピックで活躍した秦由香子選手の姿もあった。【沼南支部 河西伸人】

マリノフェスタ イン 船橋



5月28日(日)、千葉港京葉埠頭に於いて、開催され、三浦県理事役が出席した。試験艦「あすか」の特別公開の他、陸自習志野駐屯地・下志津駐屯地及び空自習志野分屯地から地対空誘導弾及び特殊車両等の装備品も展示された。また、前南極支援艦「しらせ」の一般公開や屋台、ショップなどもあり、天候にも恵まれ、入場口には一般車両が200mほど入場待ちで並ぶなど昨年の実績(1日で3千人)をはるかに超える盛況ぶりであった。

29年春の叙勲受章【敬称略・順不同】

- おめでとうございます。
- ▽瑞宝中綬章
 - 【千葉花見川】 竹田 治朗(陸)
 - 【浦安】 樋口 譲次(陸)
 - ▽瑞宝小綬章
 - 【千葉稲毛】 大熊 修三(陸)
 - 【印西】 吉田 松徳(空)
 - ▽瑞宝双光章
 - 【木更津】 町田 準(陸)
 - 【鎌ヶ谷】 村安 孝一(海)
 - 【白井】 大岩 信行(海)
 - 【木更津】 川名 義宏(陸)
 - 【柏】 小林 孝(空)
 - 【館山】 佐野 三也(海)
 - 【四街道】 寺村 忠則(陸)
 - 【館山】 野田 末盛(海)
 - 【佐倉】 藤田 雅之(海)
 - ▽瑞宝単光章
 - 【印西】 大石 徳司(陸)
- ※紹介が遅れ申し訳ありません。
- 29年7月・8月入会者
- 入会深謝・隊友会の発展にご協力を
- 【敬称略・順不同】
- 【安房】 石渡 新三(空)
 - 【八千代】 鬼澤 利光(海)
 - 【八千代】 加藤 久典(陸)
 - 【四街道】 日笠 丈弘(陸)
 - 【四街道】 前嶋 光二(陸)
 - 【市川】 福岡 義洋(陸)

- 【木更津】 高澤 将夫(空)
- 【木更津】 井上 博公(空)
- 【木更津】 降旗 重雄(空)
- 【松戸】 元田 喜一郎(陸)
- 【船橋】 岩本 勝利(海)
- 【千葉中央】 篠原 魁(陸)
- 【白井】 宮崎 誠(海)
- 【印西】 小澤 信一(陸)
- 【館山】 新井 務(海)
- 【柏】 尾上 定正(空)

しらせ艦上レセプションに参加

砕氷艦しらせが船橋港に寄港することとなり、8月19日夕刻より、艦上レセプションが開催された。小雨降る中、新旧しらせ(503番艦と502番艦)が前後して停泊する埠頭で受付後、新しらせに乗艦した。



新(手前)・旧(奥)しらせ
田中副会長、宮崎しらせ艦長、小沢会長

下総教育航空群 実用機(VP)課程及び航空士戦術(実用機)課程の終業式に参加

7月13日(木)、15時半から海自下総航空基地において、教育担当の浅岡哲史下総教育航空群司令の主催で実用機(VP)課程 幹部9名、幹部候補生3名、航空士戦術(実用機)課程 幹部候補生5名の終業式が行われた。酷暑の中、多数の来賓、父兄に見守られ晴れて念願のウイングマークを胸にした17名の終業者は、1空(鹿屋)、2空(八戸)、5空(沖繩)に巣立った。



今後、P-3C等の操縦士及び戦術航空士として活躍されることをお祈りする。

式には父兄を始め、下総自衛隊協力会会長 秋山柏市長、下総航空基地後援会(翼の会) 林会長、下総水交会 河野会長(前県隊友会長)、千葉県隊友会 河西会長代理、千葉県自衛隊家族会 渡邊会長、航空学生父兄会上條会長、柏市議会 阿比留議員、部内からは渡邊教育航空集団司令官、伊藤航空集団幕僚長、大島3術科学校長、森徳教育航空司令、柴田小月教育群司令、木内211教育司令、田中海幕人教部教育課長代理が出席した。また、本修業式を将来の夢を抱いた防大3年生の夏季部隊実習生が見学した。